

西岐波中学校 学校だより～錦波の丘～ R7.1.28

令和7年がスタートし、早くも1カ月が過ぎようとしています。保護者の皆様、地域の皆様、今年も西岐波中学校での活動へご理解とご協力をよろしくお願いいたします。昨年末からインフルエンザやノロウイルス、コロナ感染症などが猛威を振るい、3学期のスタートを心配しました。始まってすぐの週はインフルエンザの罹患者が多い状況もありましたが、現在は落ち着いています。これからも感染症対策として、「換気」「手洗い」「うがい」等を推奨していきます。ご家庭でも引き続き、予防対策を講じていただけたらと思います。

始業式では「少し先の自分」「中学校を卒業するときの自分」「将来の自分」といった「なりたい自分」になるために、目標をもって3学期の生活を充実させてほしいということを話しました。

1年生はよき先輩として、2年生は最上級生として、3年生は新たな生活に進む者として、今しかできないことに取り組んでほしいと思います。特に3年生にとっての中学校生活は残り40日を切りました。今の学級の仲間との、また、今の学年の仲間との時間を大切に、一つでも多くの思い出をつくってほしいと思います。

来月14日（金）の午後には、2年生の立志式を行います。自分が選んだ一文字に込めた思いを熱く語ってくれるものと楽しみにしています。保護者の皆様、地域の皆様、2年生たちの思いを聞きにぜひ来校していただければと思います。

令和7年も多くの場面で保護者の皆様、地域の皆様へ学校での教育活動に対して、ご理解とご協力をお願いすることがあると思いますが、これまでと同様に中学生へのご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

生徒会執行部の活動が始まりました。

2学期末に決まった生徒会執行部の生徒たちは冬休みに、リーダー研修会の中で「心構え」「目標」「行事での企画・運営」「話し合いの仕方」などに関する講義や演習を行いました。

緊張した面持ちではありましたが、これから始まる生徒会執行部での活動に期待を膨らませた表情でした。

先日、専門委員会も行い、これからの学校生活をさらに良いものへするための取組も進めてくれると思います。生徒会執行部の生徒たちの活躍に期待が膨らみます。



また、1月30日（木）の午後には西岐波小学校を、2月3日（月）の午後には常盤小学校を執行部の生徒が訪問させていただき、6年生に向けて中学校での授業や部活動の様子などの説明を行います。6年生たちが中学校への入学をより楽しみにしてくれるよう、生徒たちは頑張ってくれるものと思います。当日の準備も進んでおり、説明会も楽しみです。

部活動の地域移行を進めています。

令和に入り、日本全体での少子化の問題などに伴い、中学校での部活動の地域移行が取り上げられていました。宇部市も例外ではなく、全体での中学生の人数も少なくなることが予想されており、今後も中学生が放課後の時間を利用した活動ができるように、宇部市では「部活動の地域移行」を進めています。

本校での状況は軟式野球部が新チームでの活動を始めたときに部員数が6名となり、単独ではチームを組むことができないため、東岐波中学校の野球部と合同チームとして週末の練習を行い、大会へ参加しています。また、剣道部も新チームになってから部員数が3名となっています。剣道部は団体戦に参加することはできませんが個人戦に参加することができるため、学校での活動を続け、大会へ参加しています。

このような状況の中で、まずは「野球をしたい」という生徒が安定して活動することができるような環境をつくることの一つとして、地域クラブ化への意見交換会を開催し、現野球部の保護者の方々、新入生の保護者の方々からご意見をいただき、地域移行を進めることとしました。今月末には地域クラブ立ち上げの説明会を開催します。

今後、これまでと同様に大会へ参加するために山口県中学校体育連盟へのクラブ登録などの手続きが必要ですが、できるだけ早い段階で地域クラブとしての活動を始めたいと考えています。

宇部市の中学校での部活動についてはこれからも地域移行の話題が出てくることが予想されます。新たな状況は今後もお知らせします。